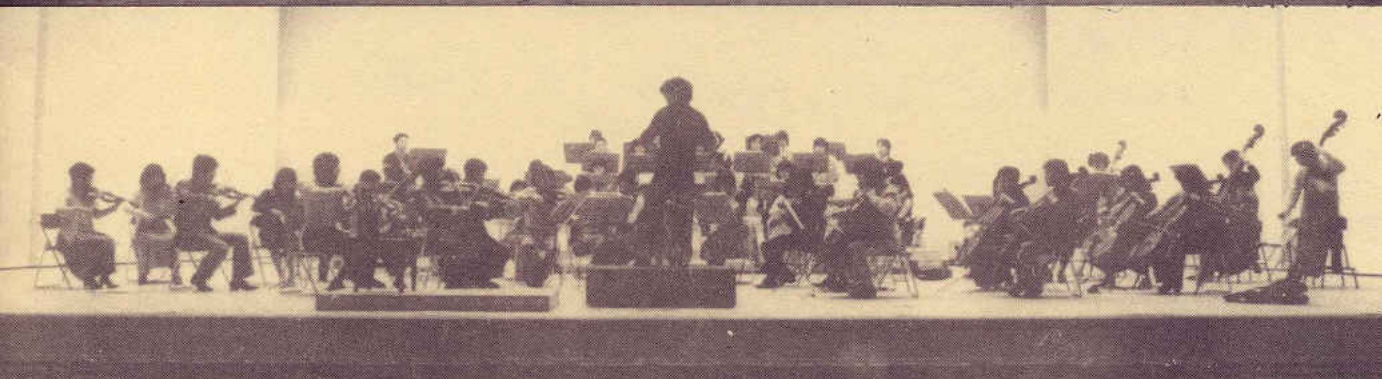
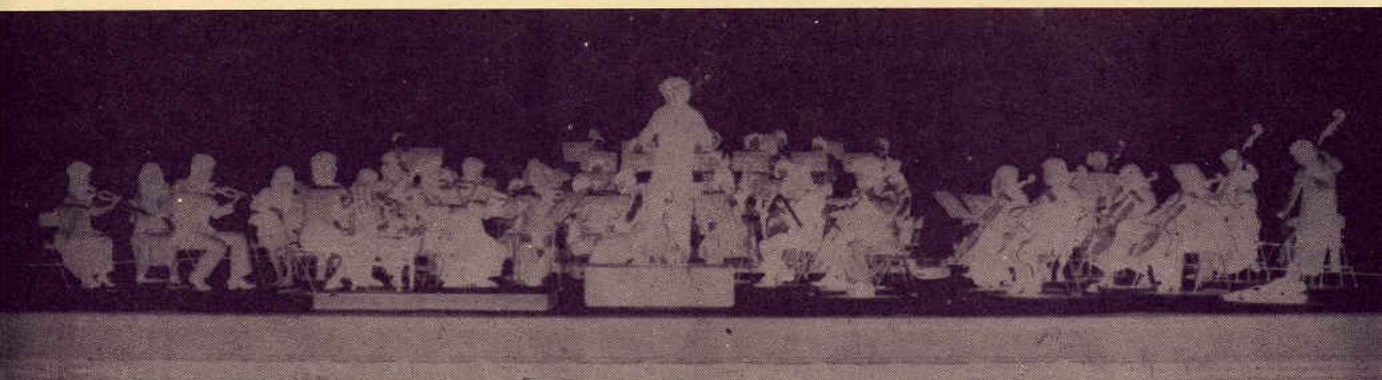


Joetsu Symphony orchestra

上越交響樂團

第17回定期演奏會



1982年3月28日(日)P.M.6:30 上越厚生南会館

指揮=服部 隆司

🎵 プログラム 🎵

1, スザート組曲より……………ティールマン・スザート

- 1, モリス、ダンス 編曲、ジョン・アイブソン
6, 戦いのパヴァーヌ

2, 2つのブラス・クワイアのための組曲

- 1, アレグロ ……ハンス・レオ・ハスラー
2, モルト ソステヌート 編曲、バーナード・フィッツゲラルド
3, アレグロ

3, 合奏協奏曲作品6の2 ……………ヘンデル

- 1, アンダンテ ラルゲット
2, アレグロ
3, ラルゴ
4, アレグロ マノン トロツポ
独奏 折原裕子
茨木久美
伊野義博

☒☒休 憩☒☒

4, 交響曲第7番イ長調作品92……………ベートーヴェン

- 1, ポコ ソステヌート——ヴィヴァーチェ
2, アレグレット
3, プレスト
4, アレグロ コン ブリオ

0.17.

🎵 プログラムノート 🎵

《スザート組曲》

ドイツ生まれの作曲家ティールマン・スザート [f.~1561] が当時の舞曲等を編曲して出版した57曲の舞曲集からジョン・アイブソン [P]JBE] が6曲を選んで編集したものだ。

《2つのブラス・クワイアのための組曲》

この組曲は、アンドレア・ガブリエリの弟子ハンス・レオ・ハスラー [1564~1612] の合唱曲を編曲したものです。そのため、組曲全体にヴェネツィア楽派の影響がみられ、器楽カンツォーネの特徴の様式である線 [対位的] と和音 [和声的] の組み合わせからなっています。

《ヘンデル・合奏協奏曲》

ヘンデルの合奏協奏曲は作品3の12曲、作品6の12曲がありますが、前者は管楽器を含み、独奏楽器の協奏曲に近い、それで通常は作品6の12曲を合奏協奏曲としている。この12曲とも2台のヴァイオリンと1台のチェロを独奏部に持ち、あまり特殊な技巧を用いる事なく合奏部と調和している。ヴィヴァルディの「四季」とは一味違った趣きである。